

# 学生による地域企業・自治体の課題解決への貢献を実現するプロジェクト

関連キーワード: 地域課題解決 企業支援 自治体支援 専門サービス

## 研究内容

- ・課題の前提 地域課題の解決のために、地域企業や自治体、NPO等が尽力しているが、その問題の複雑さに対して、自身の事業性を重視せざるを得ない状況下では近視眼的な解決しか考えにくい。
- ・成果目標 問題の全体構造を把握し、必要な調査等を行ったり、市民との意見交換を中立的な立場で進めたり、解決策の実証試験を支援するといったことに学生や大学が関わることが出来ると、地域の事業者の課題解決を大きく支援することに繋がると考える。
- ・現在取り組んでいること 地域の企業や自治体から具体的な課題をあげてもらい、それを学生と共に考えたり、試行してもらう機会を作っている。その中で事業者のニーズや考え方を理解し、彼らにとって有益な提案を出来る力を付けていくことと、事業者側に大学生や大学を活用することについての可能性を検討してもらう取り組みを進めている。
- ・次年度以降予定していること 女性の社会参加、学生の就職における地域定着の推進など、働くことに関係する問題について、広く問題の状況を把握することに加え、事業者がやりにくいこと、分かっているもやれないでいることを代行できるような体制を整えていく。あわせてその成果を発信していくことで、関与できる課題や事業者を徐々に拡大していく。
- ・期待される成果 学生自身がその経験を踏まえて、実社会で課題解決の推進者として活躍してもらうことは元より、その課題解決を事業化し、自ら推進していくようなものに出来ることを期待している。大学としても、地域課題解決に貢献できる体制の構築につなげていければと考える。
- ・研究分野 現状はサービス・マネジメント、サービス・マーケティング、ソーシャル・マーケティングの領域の知見が優先されるが、今後は行政学や社会学、ファイナンスなどの治験が必要になる。

## 研究者プロフィール

- ・地域総合学部政策デザイン学科 教授 和田正春
- ・サービス・マネジメント&マーケティング
- ・地域の様々な課題解決に、マネジメントの視点から取り組んでいる。
- ・地域のコンテクストをきちんと伝えられるマーケティング支援企業をスタートさせたい。



## 地域・産学官連携の可能性、事業化のイメージ他

- ・地域企業、自治体、NPO等 ご要望があれば連絡してください。
- ・まずは取り組まれている課題は元より、事業者の考えや魅力などを取材させていただき、それを多くの方に知ってもらえるようにすることから始めたいと思います。
- ・学生が専門性を持って、地域から信頼される事業として活動できるようにすることで、地域が利用できる専門サービスを実現すると共に、学生にとってはよりリアルで、責任の重い課題を常に学習・実践する機会を実現するという、Win-Winの価値共創のシステムの構築を目指しています。

## 研究者への連絡先

- ・大学メールアドレス [wada@mail.tohoku-gakuin.ac.jp](mailto:wada@mail.tohoku-gakuin.ac.jp)